

＼ 自転車ツーリングで楽しむ ／

寄り道のススメ

Vol.1
十勝編

愛車でドライブもいいけれど、時にはどこか遠い町で自転車にまたがり、自分のペースでゆっくりと走ってみたい。パノラマに広がる景色を眺め、時に土地の人との会話を楽しみながら、あちらへ寄り道、こちらへ寄り道——、そんな小さな旅を、道内各地をリレーしながらご紹介していく。第1回目は帯広を拠点とした十勝をご案内。車に自転車を積み込んで、いざ、出発！

企画・文
ばんや りくこ
萬谷 利久子さん

PROFILE

生産者の商品開発、レストランなど「食×農×観光」をサポートする北海道6次産業化プランナー。中小機構北海道本部、農商工連携アドバイザーや北海道大学大学院観光学院デスティネーションマネージャーなども務める。

1日じゃ足りない！十勝の寄り道は計画的に。

手軽に楽しめる自転車は、心地良く体を動かす特別な時間をもたらし、自然に触れることで豊かな感性を呼び覚ましてくれるもの。日常から少し脱出したくなったら、自転車を車に積み込んで、寄り道ツーリングに出かけてみませんか。もちろん観光地なら、現地で自転車をレンタルすることも可能ですよね。

私自身も「とかちサイクルフェスタ2019」のイベントに参加し、自転車の魅力に目覚めた一人です。時速15～25kmぐらいという自転車のスピード感は、車では見えないモノや音、風など、自然とハグするように満喫することができました。

連載1回目は、今年放送された朝ドラ「なつぞら」で盛り上がる十勝を巡るサイクルコースです。自転車の達人、

帯広の老舗自転車店のオーナー鎌田利道さんに、おすすめのツーリングルートと寄り道ポイントを教えてもらいました。

帯広拠点の「トカプチ400」のサイクリングコースは、農業景観のパノラマが素晴らしく、十勝川温泉、大樹町にある古代縄文文化とロケット基地、池田ワイン城、十勝川温泉など見ごたえのあるスポットが揃っています。

とはいえ、一日で400kmを走破するのは現実的に厳しいですね。今回は、鎌田さんが長年走って知り尽くした十勝の道を、初心者～中級者向けに提案してくれました。距離と脚力、登り坂などの道路環境、ロケーションの良さを加味した上で、2コースを案内してくれています。ぜひ、マップを手にお出かけ下さい。

十勝ルートを
紹介してくれるのは…

鎌田 利道さん

PROFILE

ナショナル自転車卸業として50数年勤め上げ、その後スポーツサイクルの専門店鎌田輪業オーナーとして今日に至る。現在もサイクルスポーツの普及・啓発と自転車利用環境の整備に関わっている。



鎌田輪業有限会社
(スポーツサイクル専門店)
住所／帯広市東7条南4丁目1
TEL／0155-23-7101
営業／10:00-19:00
(冬期～18:00)

十勝の自転車コース、寄り道スポットを教えてくださいましたのは、愛好家から「自転車の神」と呼ばれる鎌田輪業オーナー、鎌田利道さん。82歳の今も現役の自転車愛好家です。

鎌田さんは、十勝における世界水準のサイクルツーリズムの実現を目指し、長年中心的役割を果たしてきた重鎮です。MTBのオリンピック代表選手を育てるなど、自転車競技選手の育成に力を入れてきました。またサイクルツーリズムを推進するために、プロのガイド育成にも力を注いでいます。

サイクルツーリズムの盛んな十勝では、2015年に「十勝サイクルツーリズム研究会」が立ち上がり、観光客の受け入れや環境づくりを行っている他、サイクルルートの整備、観光客に親切な標識の設置など、開発局や行政と共に進めています。

またサービスや情報発信も強化しています。十勝は平坦な土地柄から、初心者でも走りやすいエリアですが、それでも熱中症など体調の急変、登り坂の脚力不足による挫折など、緊急の場合に備えてレスキューを行えるようタクシー会社と連携。観光客を自転車ごと迎えにいくサービスも行っています。

鎌田さんは、自転車の魅力をこう語ります。「自転車は、自分でこがなきゃ1歩も前に進まない。こいだらこいだけ進む」。あたりまえのようにも聞こえる自転車哲学は、誰の力も借りず、機械の力にも頼らず、頑張った人だけがえられる景色がそこにあると教えてくれました。

おすすめ

1 帯広市内ガーデンコース（一周約80km）



真鍋庭園

針葉樹を中心とした800種もの樹木がある庭園。十勝一帯を自転車で回っているサイクリスト達の憩いの場所、疲れた体を休ませる場所にもなっているそうです。森の散歩道を歩けば、気軽に森林浴も。今年放送されていた朝ドラ「なつぞら」でアトリエとして登場した馬小屋も設置されています。

住所／帯広市稲田町東2-6
TEL／0155-48-2120
営業／8:00～日没まで
(6～8月は8:00～19:00)
料金／大人800円、小・中学生200円

ますやパン麦音

早朝6時55分に開店することから、朝食をホテルで摂らずに、ここで焼き立てパンを食べる観光客もたくさんいます。ウエアを着た本格派サイクリストの来店も多く、朝食時にその日走るコースを相談し、ランチ用のサンドイッチを買っていくそうです。NHK朝ドラの「なつぞら」撮影中、主演女優さんが「おいしい」と言ったことから今人気なのが、5種の十勝産チーズを使用した「とろ～りチーズパン」!

住所／帯広市稲田町南8線西16-43
TEL／0155-67-4659
営業／6:55～20:00(11～2月～19:00)

2 池田ワイン城と十勝川温泉コース (片道約24km)



十勝が丘展望台 / 十勝が丘公園



【十勝が丘展望台】
十勝が丘公園を上がってすぐの展望台。悠々と流れる十勝川と十勝川温泉街、広大な十勝平野や日高山脈の山並みが一望できます。



【十勝が丘公園】
直径18m、秒針の長さが10m 10cmの大きな花時計「ハナック」を中心に、芝生公園、源泉かけ流しの足湯、多目的広場など十勝らしいスケールの公園。

写真提供：十勝川温泉観光協会

住所／河東郡音更町十勝川温泉北14丁目4
TEL／0155-32-6633(十勝川温泉観光協会)

十勝エコロジーパーク



池田ワイン城から約14kmの十勝エコロジーパークは、公園の中を自転車で走ることが可能。貸自転車も200台あり、珍しいタンデム(2人乗り自転車)も体験できます。

住所／河東郡音更町十勝川温泉南18丁目1番地
TEL／0155-32-6780 営業／9:00～17:00

千代田えん堤



川べりを走るコースの途中で立ち寄りやすいスポット。えん堤から流れ落ちる見事な流水や、鮭が水面をはねる姿も見られます。9～10月には、産卵で回帰してきたサケが遡上する光景が風物詩に。

住所／中川郡池田町字千代田